

クローズアップ

2021年度に山梨県・富士ウェーブ・大学の三者で連携協定を締結し、電気自動車(EV)への走行中給電システムの社会実装を目指した共同研究を実施しています。本研究では、当センターで蓄積した研究成果・知見を活用して、実際の車両に搭載可能な受電システムを研究・開発しています。山梨県富士吉田市に敷設される周回走行試験道路を用いて、天候や温度などの影響の検証や多様な車種へ適用可能な道路の研究など、走行中給電の実用化のための研究を推進していきます。



アウトリーチ活動

本センターの研究成果やそれに関連する最新の研究について、シンポジウムや講演会、展示会などを通じて、日本にとどまらず世界に向け幅広く発信しています。また、未来を担う子どもたちに向け、オープンキャンパスのイベントや公共施設の展示などを通じて、最新の研究に触れる機会を設けています。



◆オープンキャンパス

◆展示会



◆シンポジウム

センターへの ACCESS & CONTACT



豊橋技術科学大学

Toyohashi University of Technology

未来ビークルシティリサーチセンター

Research Center for Future Vehicle City

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1

【事務担当】研究推進課

TEL: 0532-44-6549 FAX: 0532-44-6984

E-mail: rcfvc@office.tut.ac.jp

URL: <http://rcfvc.tut.ac.jp>

国立大学法人
豊橋技術科学大学

未来ビークルシティ
リサーチセンター

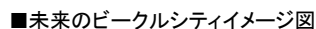


Toyohashi University of Technology

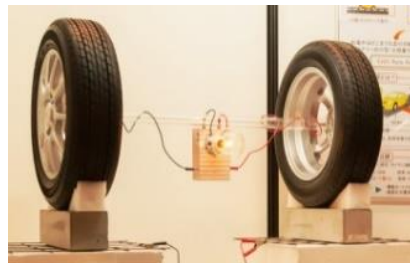
Research Center for
Future Vehicle City

安全・安心コア

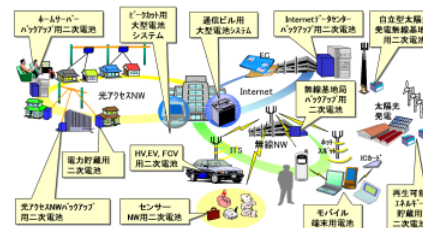
自然エネルギーや 回生エネルギーの利用



交通インフラ

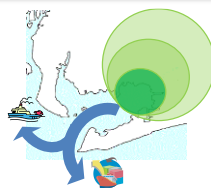


低炭素社会における二次電池の利用シーン

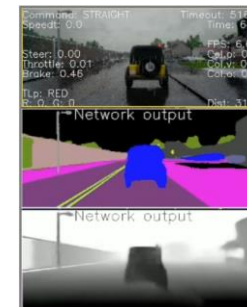
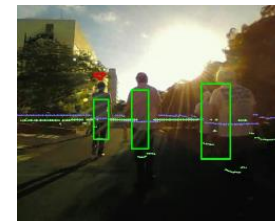


車載・蓄電用
電源

港湾システム



車の知能化



◆予防安全・自動運転のための環境認識

安全運転支援



交通弱者の安全・安心



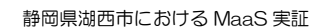
◆安全運転支援のためのドライバ行動の計測・認識に関する研究

◆交通弱者の安全・安心のためのシステムや装置に関する研究

交通マネジメント



◆目指すビッグデータ活用型交通安全マネジメントシステム



◆MaaS 等の「新たなモビリティサービス」の公共交通システムへの活用可能性に関する研究